

# 県測量設計コンサルタント協会 測量士・士補勉強会を開催

## 8人が受講、今月19日の国家試験へ



長崎Bizホールで開催

(一社)長崎県測量設計コンサルタント協会(吉川國夫会長、尙)吉川土木コンサルタントは、今月の測量士・測量士補国家試験に向けて勉強会を開催した。会員企業から資格

取得を目指す8人が受講。ゴトルデンウイーク前半の4月27日、29日の3日間、集中的に試験対策に取り組んだ。講師は、学校法人嶋

川崎技術委員長が受講者を激励



田学園福岡国土建設専門学校の前西村千行教授。長年にわたり熱心な指導で会員を合格に導いており、昨年度は同勉強会から3人の測量士補を輩出した。初日、挨拶に立った川崎

守技術委員長(柳サンコー技研)は、西村教授の協力に深く謝意を示した上で「実績あるこの勉強会でしっかりと学んでいただき、西村教授になんでも質問して万全の状態での試験に挑んでほしい」と激励した。

西村教授はまず、国家試験という狭き門について言及。測量士においては例年約7〜11%の合格率となるため、「技術は知識の積み重ね」と強調し日

々の仕事への姿勢や生活習慣など、試験に備えた日々の積み重ねが重要だと説いた。その上で、直前に迫った試験への対策として科目ごとの重要ポイントや

長年、技術者育成に尽力する西村教授



出題傾向を解説。模擬試験を行いつつ、受講者一人一人の苦手分野などに寄り添いながら教鞭をとった。

3日間で計18時間、受講者は合格の二文字を勝ち取るべく問題集やテキストを何度も読み込み互いに切磋琢磨。今月19日、14都道府県で実施される測量士・測量士補試験へ臨む。合格発表は測量士が7月9日、測量士補が6月27日の予定となっている。